



The Association for Overseas Technical Cooperation and Sustainable Partnerships

30-1, Senju-azuma 1-chome, Adachi-ku, Tokyo 120-8534

Tel: 81-3-3888-8256 Fax: 81-3-3888-8264 E-mail: shouhei-au@aots.jp URL: <http://www.aots.jp/>

技術協力活用型・
新興国市場開拓事業
(研修・専門家派遣事業)

2019年9月

募集要項

ビジネスイノベーションと組織開発研修コース

The Program on Business Innovation and Organization Development

[BIOD]

2020年1月15日～1月28日

1. コース開設の背景：

一般財団法人海外産業人材育成協会（AOTS）は、主に海外の産業人材を対象とした研修および専門家派遣等の技術協力を推進する人材育成機関です。これらの事業を通じて、日本と海外諸国相互の経済発展に貢献するとともに、友好関係の増進にも寄与します。

AOTSは1959年（昭和34年）8月に日本で最初の民間による技術協力機関として通商産業省（現・経済産業省）の認可を受け設立され、これまでに日本で実施した研修には、2018年度（平成30年度）までに世界171カ国から延べ194,000人余りが参加したほか、海外で実施した研修にも延べ204,000人余りが参加しています。

「ビジネスイノベーションと組織開発研修コース（BIOD）」は、一般財団法人海外産業人材育成協会（AOTS）が実施する管理研修コースの1つです。近年、持続可能な開発目標（SDGs, Sustainable Development Goals）^注の概念が広く浸透する中、途上国・先進国を問わず民間企業の役割はますます重要視され、企業目的の実現と社会的問題の解決を同時に達成しうる新規ビジネスモデルの立案への関心も高まっています。こうした背景から本コースは全開発途上国の参加者を対象に開設され、社会的課題の解決を目指すビジネスイノベーションを起こしていくために必要な洞察力、企画力、リーダーシップの強化、向上と、それに向けた組織風土の変革を推進できる経営人材の育成を目指して実施します。

注 持続可能な開発目標（SDGs）：2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成される。

2. 対象国：

下記 URL より対象国・地域一覧をご確認ください。

<https://www.aots.jp/hrd/technology-transfer/management/oda/>

3. 参加者の人数：

22名

4. 参加資格：

以下の資格を有することが必要です。

- (1) 原則として、経営者・経営幹部・上級管理者。上級管理者については、経営企画、人材開発、組織開発に責任を有する部門の責任者が望ましい。
 - (2) 年齢は20歳以上の方
 - (3) 大学卒またはこれに準ずる職歴を有する方
 - (4) 英語による聴講、討論、発表、報告書作成ができる方
（高い英語能力が必要です。参加者選考の際には英語で討論する能力を特に重視します。）
 - (5) 心身健康な方
 - (6) 開発途上国または地域に居住の方
 - (7) 学生でない方、軍に籍をおいていない方
 - (8) 過去に低炭素技術輸出促進人材育成事業及び技術協力活用型・新興国市場開拓事業（研修・専門家派遣事業）の研修制度で来日した方は、帰国後半年（183日）以内に開始されるコースに応募することはできません。
- * 勤務先が日系企業、日系企業の取引先企業、今後日系企業との取引を予定あるいは希望している企業の方が望ましい。

注意：

- (1) コース参加者は、研修コースの全てのカリキュラムに参加する必要があります。
- (2) 日本へ家族を同伴することはできません。
- (3) 参加者はAOTSに対してプログラムの追加を要望したり、自身でプログラムを計画したりすることはできません。このコースの終了後速やかに帰国しなくてはなりません。ただし、日本の受入企業が

- このコースの終了後、実地研修を計画し、AOTS の承認を受けた場合はこの限りではありません。
- (4) 日系企業や現地資本企業以外からお申込みいただいた場合、選考時の優先順位が低くなります。
 - (5) AOTS の管理研修コースは、主に民間企業・団体に勤務する方を対象としているため、中央・地方政府機関に所属する方は参加できません。
 - (6) 申し込み人数が定員を上回る場合は、日本の受入企業または海外の派遣企業 1 社当たりの参加人数を制限させていただくことがあります。

5. 応募方法：

日本国内の法人（親会社等）を通じて申し込む場合と、海外の現地法人が直接 AOTS に申し込む場合では、応募方法、提出書類等が異なりますので、ご注意ください。

（日本国内の法人を通じてのお申込みの場合）

AOTS のホームページ内の以下の案内をご参照の上、応募書類一式を **2019 年 11 月 5 日（月）** までに、AOTS 研修・派遣業務部（10．お問合せご参照）に到着するよう提出してください。

<https://www.aots.jp/hrd/technology-transfer/management/oda/>

※上記案内記載の AOTS 所定様式は当協会ホームページからダウンロードできます。

【日本語】 <https://www.aots.jp/hrd/technology-transfer/download/#kanri-shinkokoku>

（海外の現地法人から AOTS に直接お申込みの場合）

AOTS 海外事務所もしくは海外協力団体を通して、以下の応募書類一式を **2019 年 11 月 5 日（月）** までに AOTS 事業統括部に到着するよう提出してください。

応募書類の提出期限は、各団体によって異なりますので、AOTS 海外事務所もしくは AOTS 事業統括部（10．お問合せご参照）にお問合せください。

お申込者には AOTS 海外事務所もしくは海外協力団体による面接をさせていただきます。

- (1) 研修申込書、研修生個人記録申告書（AOTS 所定様式：手書きの記入は避けてください）
- (2) 問診書（AOTS 所定様式：手書きの記入は避けてください）
- (3) 顔写真（4×3cm）2 枚（裏面に名前を書いてください）
- (4) 勤務先概要を紹介する資料
- (5) パスポートコピー
※パスポートをお持ちでない場合は、自動車免許証コピーや ID カードコピー等（公的機関により発行されたもので、写真があり、ローマ字で氏名、生年月日が記載されているもの）を提出してください。
- (6) 事前研修レポート
- (7) 海外旅行保険承諾書（AOTS 所定様式）
- (8) 研修生個人情報の取り扱いについて（AOTS 所定様式）
※この書類は、本人が署名の上ご提出ください。内容に同意いただけない場合、または未提出の場合、コースへの参加が認められません。
- (9) 管理研修の研修効果について（AOTS 所定様式）
※この書類は、質問形式となっております。原則として本人の勤務先の代表者の方がご記入ください。（本募集要項の最後にこの様式があります。）
- (10) 研修契約に関する申告書（日系派遣企業用）

注意：

※ソフトコピーでの書類は受け付けません。

※他にも必要に応じて書類を求めることがあります。

※上記 AOTS 所定様式については AOTS 海外事務所もしくは AOTS 事業統括部（10．お問合せご参照）にお問合せください。

提出された応募書類は、2019 年 12 月 5 日（木）の審査委員会で審査されます。審査結果は審査委員会終了後、AOTS より連絡いたします。

注：応募者が締切日時点で 20 名に満たない場合、本コースを中止または延期します。

6. 研修コースの概要：

■ 目的

社会的課題の解決を目指すビジネスイノベーションを起こしていくために必要な洞察力、企画力、リーダーシップの強化、向上と、それに向けた組織風土の変革を推進する能力の向上を図ります。

■ 期待される効果

- (1) ビジネスイノベーション創出のために経営者に求められる資質、果たすべき役割を理解できます。
- (2) ビジネスイノベーションを立案し、戦略的に推進するための経営手法を身に付けることができます。
- (3) ビジネスイノベーションを起こすための組織開発・人材開発の手法を身に付けることができます。
- (4) ビジネスイノベーション創出のための具体的な行動計画を策定することができます。

■ 内容

【第一段階】

講義・演習を通して、社会的問題解決に向け、開発途上国・先進国それぞれで求められるイノベーションの特徴、またビジネスイノベーション創出のための経営者の役割を理解し、経営理念・ビジョンの策定、経営戦略と事業計画の立案を学ぶ。

【第二段階】

講義・演習を通してビジネスイノベーションの創出を促す組織のあり方について考察し、組織風土改革に必要な組織開発・人材開発の考え方と具体的な手法について学ぶ。

【第三段階】

企業見学を通して、日本企業のビジネスイノベーションへの取り組み、および組織開発、人材育成への取り組みの事例を知る。また日本企業の経営幹部や管理職との意見交換・交流を通じて日本で行われている取り組みがどのように途上国に応用できるか、日本企業との協働の可能性も含めて考察する。

【第四段階】

講義・演習・見学で得た知識や経験を踏まえ、ビジネスイノベーション創出のためのアクションプランを作成し、最終日に発表する。

コースは通常午前3時間、午後3時間の課程からなります。夕食後にグループ討論が行なわれることもあります。日程表（予定）をご覧ください。

■ 期間

2020年1月15日（水）～1月28日（火）（2週間）

■ 使用言語

講義、企業見学、演習は英語あるいは英語通訳付で行われます。コースで使用する資料と教材は英語で作成されます。

■ コースディレクター

山中 俊之 氏

株式会社グローバルダイナミクス代表取締役

東京大学法学部卒。大阪大学国際公共政策研究科博士。ケンブリッジ大学開発学修士。ビジネスブレークスルー大学院大学にて MBA 取得。外務省にて対中東外交、地球環境問題等を担当。首相通訳・国連総会等を経験。海外は、エジプト、英国、サウジアラビアに勤務。その後日本総研に入社して現職。主として人材関連の研修・コンサルティングに従事。100近い企業・団体のコンサルティング、累計2,000人のインタビュー、累計2.5万人に対してリーダーシップ、マネジメント、グローバル発想研修を実施。

■ 研修場所と宿泊施設（予定）

AOTS 関西研修センター（KKC） <http://www.aots.jp/jp/center/about/kkc.html>

558-0021 大阪府大阪市住吉区浅香1丁目7-5

電話：06-6608-8260（受付） ファックス：06-6690-2678

ビジネスイノベーションと組織開発研修コース [BIOD]
日程 (予定)

2020年1月15日～1月28日

AOTS 関西研修センター (予定)

月日	午前	午後
1/14(火)	(来日)	
15(水)	オリエンテーション/開講式 ワークショップ: 研修目的の共有化	講義: 経営者の役割・心構え・ビジョン
16(木)	講義: 2030 SDGs ゲーム	講義: ビジネスイノベーション概論
17(金)	講義・演習: ビジネスイノベーション戦略案の策定	
18(土)	休日	
19(日)	休日	
20(月)	講義: 組織開発による組織活性化 (1)	
21(火)	講義: 組織開発による組織活性化 (2)	
22(水)	企業等見学 (遠隔地)	見学: 日本企業のビジネスイノベーション事例
23(木)		見学: チャレンジする中小企業優良経営事例
24(金)		見学: 組織開発による組織活性化実践事例 など
25(土)	休日	
26(日)	休日	
27(月)	講義: 経営者講演	最終レポート発表準備
28(火)	最終レポート発表	
29(水)	(帰国)	

注意:

- (1) 上記のスケジュールは、講師や協力企業の都合、その他のやむをえない事情のために変更されることがあります。
- (2) 夕食後グループ討論を行うことがあります。
- (3) 日曜は原則として休日ですが、必要に応じて講義の予定が組まれることがあります。

7. 経費：

<日本国内の法人からお申し込みの場合>

以下の試算例をご参照ください。

【試算例1】中堅・中小企業の場合

1/14来日・1/15-1/28研修コース参加・1/29帰国 (日本円)

研修費用	総額	補助額	分担金
1. 受入費	157,794	105,196 [2/3]	52,598 [1/3]
2. 研修実施費	408,000	248,000	160,000
3. 国内移動費 (関西 空港 - 関西研修センター)	1,800	1,800	
合計	567,594	354,996	212,598

【試算例2】一般企業の場合

1/14来日・1/15-1/28研修コース参加・1/29帰国 (日本円)

研修費用	総額	補助額	分担金
1. 受入費	157,794	52,598 [1/3]	105,196 [2/3]
2. 研修実施費	408,000	204,000	204,000
3. 国内移動費 (関西 空港 - 関西研修センター)	1,800	1,800	
合計	567,594	258,398	309,196

【試算例3】一般企業（アフリカからの受入）の場合

1/14来日・1/15-1/28研修コース参加・1/29帰国 (日本円)

研修費用	総額	補助額	分担金
1. 受入費	157,794	78,897 [1/2]	78,897 [1/2]
2. 研修実施費	408,000	218,000	190,000
3. 国内移動費 (関西 空港 - 関西研修センター)	1,800	1,800	
合計	567,594	298,697	268,897

※受入費は下記受入費基準額一覧をもとに計算しております。

※渡航費は補助対象外となります。

※別途、運営賛助金のお支払いについてご相談させていただきます。

※研修コース参加後に現地研修をご希望の場合、経費については、AOTS研修・派遣業務部 研修業務グループ（10. お問い合わせご参照）にお問い合わせ願います。

※中堅企業とは資本金 10 億円未満の企業、中小企業とは中小企業基本法に規定する中小企業、一般企業とは中堅企業、中小企業以外の企業をいいます。

◎受入費基準額一覧

AOTS 研修センター 宿舎費・食費	来日日のみ	8,180 円/泊
	来日日以外	9,020 円/泊
研修旅行時	宿舎費	10,267 円/泊
	食費	2,620 円/泊
雑費		1,040 円/泊

※上記金額は消費税 10%適用（2019 年 10 月 1 日施行予定）時の金額です。

<海外の法人からお申し込みの場合>

英語版募集要項(The Program Outline)をご参照下さい。下記 URL より該当コースの募集要項をダウンロードください。

<https://www.aots.jp/hrd/technology-transfer/management/course/>

8. 査証 (V I S A) の取得について :

(1) 在留資格

日本で研修するために必要な在留資格は「研修」です。

(2) 査証の取得

AOTS 研修参加者は、AOTS が発行する「GUARANTEE LETTER」等必要な申請書類をもって在外日本国大使館/総領事館（以下「在外公館」とする）にて「研修」査証の申請をし、査証を取得していただきます。ただし、申請書類が本省照会となり時間がかかる場合がありますので時間に余裕をもって申請願います。

(3) 注意事項

既に「短期滞在査証」、「短期数次査証」、「A P E C ・ビジネス・トラベルカード (A B T C)」等、「研修」以外の査証を取得している方、または査証免除国・地域からの参加者は、既存の査証が日本での研修コース参加という滞在資格に合致しているかについて、必ず最寄りの在外公館にて事前確認してください。

9. 個人情報の取扱いについて :

AOTS が取得する応募者の個人情報については以下のとおり取扱います。

(1) 個人情報の管理者： 一般財団法人海外産業人材育成協会 総務企画部長

連絡先： 総務企画部 総務グループ

電話：03-3888-8211 E-mail: kojinjoho-cj@aots.jp

(2) 利用目的

ご提供いただいた個人情報は、研修生受入及び研修実施に関する事務手続きのために利用します。それ以外の利用目的又は法令に基づく要請の範囲を超えた利用はいたしません。

尚 AOTS の個人情報保護方針は、<http://www.aots.jp/jp/policy/privacy.html> をご覧ください。

10. お問い合わせ：

一般財団法人 海外産業人材育成協会

日本国内の法人を通じてのお申込の場合

研修・派遣業務部 研修業務グループ

住所 〒104-0061 東京都中央区銀座 5-12-5 白鶴ビル 4階

電話：03-3549-3051 Fax：03-3549-3055 E-mail: g-ukeire-ak@aots.jp

海外の法人から直接のお申込の場合

事業統括部 海外協力グループ

住所 〒120-8534 東京都足立区千住東 1丁目 30-1

電話：03-3888-8256 Fax：03-3888-8264 E-mail: shouhei-au@aots.jp

海外事務所

バンコク事務所 (Bangkok Office)

次長 戸田 英信

住所：Nantawan Building 16F, 161 Rajadamri Road, Pathumwan, Bangkok 10330

電話：66-2-255-2370 Fax：66-2-255-2372 E-mail: information@aots.or.th

ジャカルタ事務所 (Jakarta Office)

所長 田中 雅聡

住所：3A Floor, Graha Mandiri, Jl. Imam Bonjol No. 61, Jakarta 10310

電話：62-21-230-1820～1 Fax：62-21-230-1831 E-mail: information@aots.or.id

ニューデリー事務所 (New Delhi Office)

所長 神田 久史

住所：Office Unit 12A, Rectangle One, D-4 Saket District Center,
New Delhi, 110017

電話：91-11-4105-4504 E-mail: info@aots.org.in

ヤンゴン事務所 (Yangon Office)

所長 馬場 宏和

住所：Room Unit 401, Yuzana Hotel 4th Floor, 130 Shwe Gon Taing Road, Bahan Township, Yangon

電話：95-1-8604922 E-mail: info@aots.org.mm

※各国の海外協力団体についての情報は事業統括部海外協力グループにお問合せください。

PRE-TRAINING REPORT

**-The Program on Business Innovation and Organization Development -
[BIOD]**

Please fill in the following items by using a personal computer or similar equipment in English. Handwriting should be avoided. AOTS will duplicate and distribute it to lecturers and other participants as a reference material for the group discussion and the presentations to be held during the program.

1. Your name	
2. Your country	
3. Name of your company/ organization	
4. Outline of your organization (preferably attach an organization brochure)	
5. Your position and department (preferably attach an organizational chart, indicating your position)	
6. Your duties in detail	
7. Does your organization currently try to generate innovation to solve any social issues? Provide an outline of this and how it is progressing	

<p>8. What is the most critical challenge you are now facing in generating the innovation that you mentioned in the above question 7?</p>	
<p>9. What kind of mind-set or leadership of managers do you think to be necessary for producing innovation?</p>	
<p>10. What is your organizational culture and climate? Describe its characteristics.</p>	
<p>11. What are your expectations of this training program?</p>	

Question 3:

(For a representative)

If you have ticked “Yes, I am” in the above Question 2, please answer the following question. When you use what is learned from the AOTS training in your company, how many managers and workers would receive the benefits of this during the year after the training? Please provide your rough estimate below.

About _____ people

Question 4:

If you have ticked “Yes, I am” in the above Question 2, please answer the following question. When you use what is learned from the AOTS training, what benefits do you expect? Tick the following statement that applies to you (multiple answers allowed).

- A reduced load to the environment and energy saving will be realized.
- Technology development and product design and development will be possible in the home country.
- Production capacity will expand. [About _____] %
- Productivity will increase. [About _____] %
- Product and service quality will improve. [About _____] %
- Costs will be reduced. [About _____] %
- Market will be extended.

- Others [_____]

Question 5:

Please provide the sales amounts of your company.

Actual sales for the last fiscal year [_____] USD * 1 USD = 112 JPY

Estimated sales for this fiscal year [_____] USD * 1 USD = 112 JPY

Question 6:

The AOTS training program costs about 6,000 USD per person to run the course. Do you think the AOTS training programs produce enough benefits to justify the expense (6,000 USD)? Tick the following statement that applies to you.

- Yes
- No

Question 7:

The following question is relevant to the above Question 6. Supposing that the expense (6,000 USD) is defined as “1”, describe the benefits obtained from the AOTS training program in numerical value. Roughly assess the benefits for the next five years after the training. Tick the following statement that applies to you. A very rough estimate is fine. Your response is highly appreciated.

- Below 1.0 => Provide a specific value [_____]
- 1.0 or above and below 1.5
- 1.5 or above and below 2.0
- 2.0 or above and below 2.5
- 2.5 or above and below 3.0
- 3.0 or above => Provide a specific value [_____]

End of document